

社協だより

～人と人 心と心をつなぐ まちづくり～

社会福祉法人
神戸町社会福祉協議会

安八郡神戸町大字八条258番地の2（デイサービスセンター内）
TEL <0584> 28-0223 FAX <0584> 28-1022
URL <http://www.godo-shakyo.jp>

（ホームページ随時更新中）

神戸町社協

検索

デイサービスセンター大運動会



勝負の前に
赤・白チーム
力強く選手宣誓！



さあ！
いざ勝負！！



赤・白の
2チームに分かれて玉
入れ、菓子食い競争！



第 72 号

平成29年7月1日発行

おまな内容

- | | |
|---------------------------|----------------------------|
| * 平成28年度社会福祉協議会事業報告 …… P2 | * 地域福祉学習事業 …… P6 |
| * 平成28年度社会福祉協議会決算報告 …… P3 | * ボランティア団体活動紹介 …… P10 |
| * 新理事・監事・評議員紹介 …… P4 | * 生活支援相談センター …… P11 |
| * 新任福祉推進委員紹介 …… P4 | * 神戸町社協居宅介護支援事業所だより …… P12 |
| * 社協会費ご協力お願い …… P5 | * 善意の寄付・結婚相談・お知らせ …… P13 |
| * チャレンジボランティア …… P5 | * ヘルパー募集のお知らせ …… P14 |

平成28年度 社会福祉協議会事業報告

今日、少子・高齢化の進行や住民相互のつながりの希薄化等を背景に、社会的孤立、経済的困窮に起因する生活課題や介護問題等、福祉課題は従来に増して複雑化、多様化してきています。

このような中で、誰もが住み慣れた地域で、安心して暮らし続けられる環境を地域住民の方々との協議で築き上げていくことを目指して、各種事業に取り組みました。

本年度は、第2期神戸町地域福祉(活動)計画の着実な実行を図るため、計画の重点目標に掲げている事業・活動を実施しました。特に「ふれあいいきいきサロンの充実と拡大」のため、研修会の開催、介護予防出前講座の実施、備品無料貸出などを行いました。また、シルバー人材センター会員による高齢者助け合い生活サポート事業(ワンコインサービス)、地域福祉活動推進事業の地区(校区)別組織モデル事業を推進しました。

その他、法人運営事業をはじめとし福祉サービス推進事業、ボランティア活動の推進、生活困窮者等の経済的自立、日常生活自立支援事業、共同募金事業、介護保険事業などを積極的に推進し、利用者本位の心のこもったサービスの提供に努めてまいりました。

以下、地域住民の方々のご理解とご協力により、次の事業等を実施しました。

事業報告

1.法人運営事業

- ・理事会(5回) 評議員会(4回)開催
- ・監事会(1回)開催
- ・評議員選任・解任委員会(1回)開催
- ・会費の徴収
- ・日常生活自立支援事業
- ・福祉基金の運営
- ・生活福祉資金貸付事業 相談及び貸付
- ・生活困窮者自立相談支援事業

2.企画・広報事業

- ・広報活動(社協だより年4回発行)
- ・ホームページ活用
- ・社会福祉大会の開催

3.地域福祉活動推進事業

- ・福祉推進委員活動
研修会(年3回)、役員会(年2回)
- ・友愛訪問
要介護老人に対する支援活動(月1回民生委員訪問)
- ・無料給食サービス
独居老人等に対する支援活動(月2回)
- ・男性料理教室(年4回)
- ・福祉用具の貸出
- ・高齢者助け合いサポート事業
独居又は高齢世帯へのワンコインサービス
- ・あんしん見守りネットワーク活動の充実
(該当地区45地区中35地区で実施・見守り希望者169名)
- ・いきいきサロンの充実と拡大
リーダー養成研修会の開催、備品等貸出
- ・地区(校区)別組織モデル事業
(下宮地区公民館 福祉委員会)
校区におけるサロン事業を展開(下宮小校区)

4.福祉サービス推進事業

- ・心配ごと相談
民生児童委員・行政相談委員・人権擁護委員による相談
- ・弁護士による無料法律相談(年6回)

- ・配食サービス(延べ2,362名 昼・夕)
- ・高齢者等通所介護予防事業 自立者対象
- ・ふれあいいきいきサロン介護予防出前講座
- ・生活管理指導員派遣
自立者を対象にした生活援助、安否確認
- ・障がい者デイサービス事業の推進
- ・もちのき園職員出向 職員2名出向
- ・出会い創出支援事業(結婚相談サロン)
毎月第4土曜日に実施 延べ89件、イベント開催

5.ボランティアセンター活動事業

- ・ボランティア保険の加入
- ・地域福祉学習連絡会の実施、地域福祉学習事業の実施
- ・夏休みボランティア講座の開催
- ・ボランティア連絡協議会の活動
- ・災害ボランティアの研修会

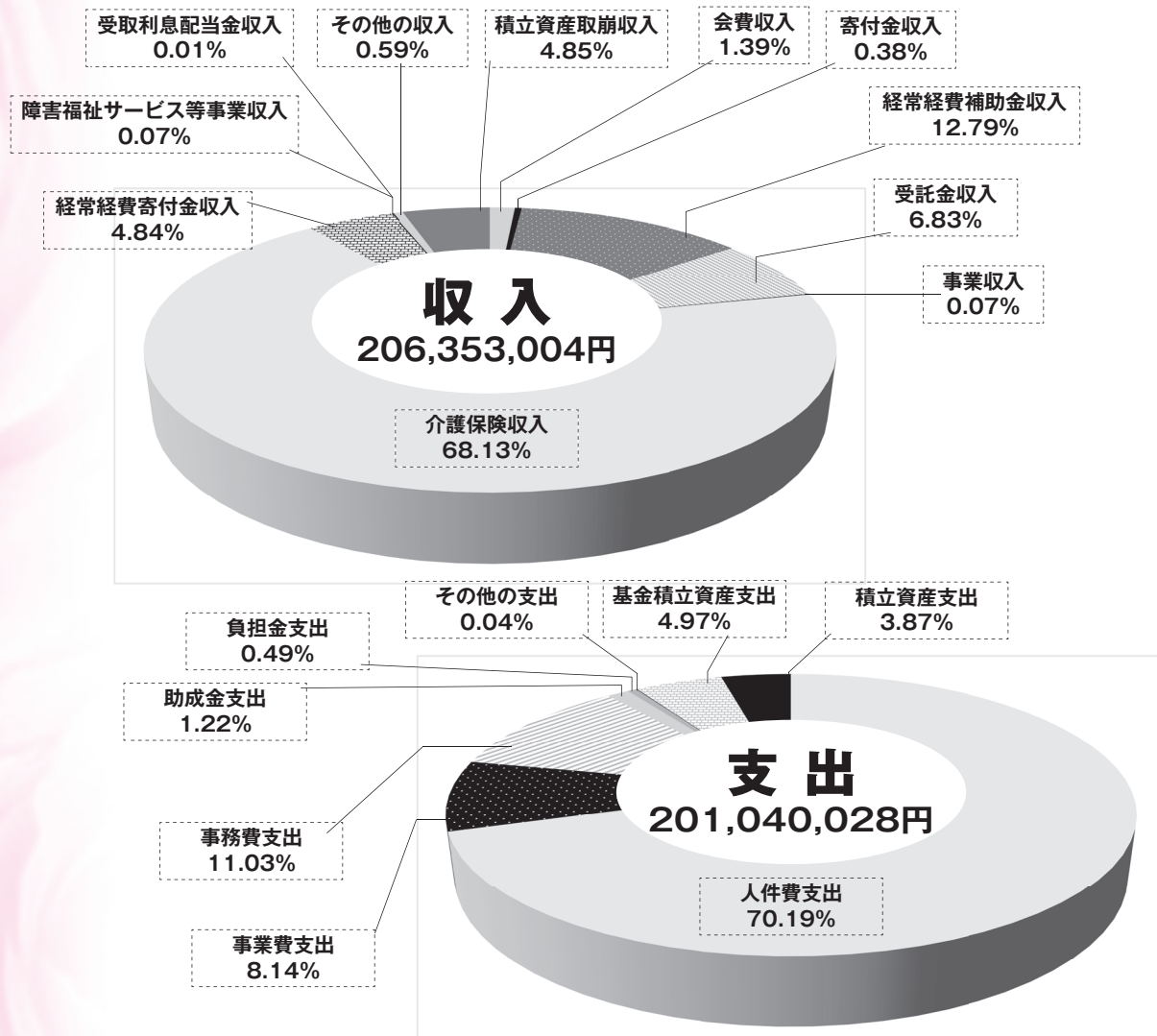
6.共同募金配分事業

- ・赤い羽根募金運動(10月1日から12月31日)
- ・歳末たすけあい募金運動(12月1日から31日)
- ・ふれあいいきいきサロン事業(各地区・団体30ヶ所)
- ・子育て支援事業(各地区・団体3ヶ所 幼稚園4ヶ所)
- ・サンタクロース訪問事業
(町内幼稚園 507名プレゼント配布)
- ・歳末無料給食事業(無料給食対象独居老人 40名)

7.介護保険事業

- ・居宅介護支援
ケアプラン 1,754件 介護予防プラン 271件
訪問調査 587件
- ・訪問介護
訪問介護 5,279回 介護予防訪問介護 683回
障がい者自立支援 79回
- ・通所介護
通常規模型通所介護 延べ6,894名
介護予防通所介護 延べ671名
- ・認知対応型通所介護 1,198名

平成28年度 社会福祉協議会決算報告



資金収支計算書

(単位：円)

収入の部		支出の部	
科目名	金額	科目名	金額
会費収入	2,874,000	人件費支出	141,123,865
寄附金収入	784,900	事業費支出	16,376,916
経常経費補助金収入	26,403,167	事務費支出	22,181,875
受託金収入	14,103,466	助成金支出	2,463,597
事業収入	159,850	負担金支出	1,000,000
介護保険収入	140,591,281	その他の支出	93,490
障害福祉サービス等	164,560	基金積立資産支出	10,000,000
経常経費寄付金収入	10,000,000	積立資産支出	7,800,285
受取利息配当金収入	15,139		
その他の収入	1,237,211		
積立資産取崩収入	10,019,430		
収入合計	206,353,004	支出合計	201,040,028
		当期資金収支差額合計	5,312,976
		前期末支払資金残高	213,493,609
		当期末支払資金残高	218,806,585

貸借対照表

(単位：円)

資産の部		負債の部	
科目名	金額	科目名	金額
現金預金	196,554,327	事業未払金	6,363,332
事業未収金	28,314,246	預り金	590
立替金	301,934	退職給付引当金	75,013,386
基本財産	1,000,000	負債合計	81,377,308
その他の固定資産	139,231,076		
		純資産の部	
		基本金	1,000,000
		里村基金	40,500,000
		国庫補助金等特別積立	496,699
		その他積立金	27,200,000
		次期繰越活動収支差額	214,827,576
		純資産の部合計	284,024,275
資産の部合計	365,401,583	負債及び純資産の合計	365,401,583

新しい理事・監事・評議員が選任されました

理事会、評議会において選任され下記の方々に決定しましたのでご紹介します。

〈理事任期：平成29年6月16日～2年以内に終了する会計年度のうち最終の定時評議員会終結時〉
 〈評議員任期：平成29年4月1日～平成33年度定時評議員会終結時〉

【神戸町社会福祉協議会 理事・監事・評議員体制】

(順不同・敬称略)

会 長	若 原 和 裕	理 事	児 玉 陽 夫	評 議 員	北 村 哲 郎
副 会 長	戸 川 賢 一	監 事	松 本 学	〃	早 崎 妙 子
理 事	林 保 司	〃	福 田 富士江	〃	高 田 好 子
〃	川 瀬 芳 彦	評 議 員	飯 沼 満	〃	山 川 ひとみ
〃	馬 渕 方 康	〃	森 田 文 男	〃	古 澤 潤
〃	佐 藤 宮 雄	〃	小 川 みどり	〃	渡 辺 邦 子
〃	松 岡 加代子	〃	祖 下 知洋子	〃	窪 田 敏 彦

新任福祉推進委員研修会開催

6月15日(木)に新任福祉推進委員研修会を開催しました。任期半ばの交代により15名の方が新しく推進委員になられました。川瀬福祉推進委員長の挨拶後、「福祉推進委員のてびき」にもとづいて福祉推進委員の役割等の説明をし、委員さんとしての自覚、共通認識をもっていただきました。

地域での良き相談者として、地域の見守り活動、社会福祉協議会の各種事業への参加協力等、町民が地域で安心して暮らせるまちづくりを目指してご尽力を宜しくお願いします。



■福祉推進委員制度とは…

各地区の区長さんに福祉推進委員さんを選任していただき、区長さんや担当民生児童委員さんと連携しながら、ひとり暮らしの高齢者等のみなさんを地域のみんなで見守り、声かけなどを行ったり、隣近所の方々からも協力していただきながら地域で支えあいを進めていく活動です。

- 主な役割 {
- 住民と社協のパイプ役
 - 地域における住民福祉活動の推進者(いきいきサロン・子育て支援事業等)
 - 区長、民生児童委員への連絡調整(見守りネットワーク活動)
 - 各種研修会等への参加等

■新任福祉推進委員 (任期：H29.4.1～H30.3.31)

(順不同・敬称略)

鍛冶屋町	宮 川 千 佳	柳 瀬	馬 渕 誠	加 納	森 茂 樹
川 西	馬 渕 光 子	新 瀬 古	森 多枝子	幸 町	日 比 章
上新町	石 田 裕四郎	東 方	清 水 昭	高 塚	粥 川 雅 人
三津屋	山 田 節 子	和 泉	大 場 忠 義	清 水 町	山 本 玲 子
落合・付寄	若 園 正 信	中 沢	川 瀬 世津子	中 島	北 村 哲 彦

平成29年度

社協会費にご協力をお願いします!

～誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせる福祉のまちづくりを目指して～

社会福祉協議会では、「誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせる福祉のまちづくり」を目指して、町民の皆様と協力しあい、また、各種関係団体及び行政と連携を図りながら地域福祉活動を展開しております。本会の事業は、皆様からの会費により、各種福祉事業に使わせていただいております。

今年度も8月より各区長様を通じてお願いさせていただきますので、皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

☆一般会費（1世帯あたり1口）…500円

《主な使いみち》

- 福祉推進委員活動の推進
- ボランティア活動の推進・育成
- 福祉教育の推進
- 男性料理教室等の在宅福祉推進事業
- 広報誌「社協だより」の発行
- 社会福祉大会の開催 など



福祉推進委員研修会



社会福祉大会

地域福祉活動の
貴重な財源!



中学生
対象

チャレンジ!! ボランティア

夏休みにいろいろなボランティア体験をしてみませんか?

① 養老鉄道 広神戸駅

緑のカーテン水やり、
駐輪場の整理整頓、
ゴミ拾い、草取り など



○日にち 8月2日(水)・9日(水)

・23日(水) ※雨の場合は中止

○時 間 広神戸駅 8:00 集合(8:30まで)

○持ち物 軍手、草取りできる道具、筆記用具

○人 数 20～30人程度

問い合わせ先(小川さん) 090-1725-1003

③ 神戸町デイサービスセンター

デイサービスセンター夏祭り週間のお手伝い、利用者とのふれあい など

○日にち 8月7日(月)～12日(土)

○時 間 13:30～15:15



② エコフラザごうど

(神戸町中央公民館北駐車場内)

リサイクル資源の仕分け など

○日にち 7月26日(水)・8月2日(水)

・6日(日)・9日(水)・16日(水)

・23日(水)・30日(水)

○時 間 9:00～11:00



④ 神戸町子育て支援センター

「おひさま」

幼児や保護者とのふれあい、遊具等の整理整頓及び清掃 など

○日にち 7月21日(金)～

8月30日(水)

(※ただし、8/11、毎週日曜日、月曜日を除く)

○時 間 9:00～12:00 または

13:00～16:00



☆主催☆ 神戸町社会福祉協議会
☆協力☆ ごうど養老鉄道を守り育てる会・エコネット
神戸町子育て支援センター「おひさま」

中学校全校生徒に配布しております。「やってみようかな!!」と思う人は、配布されたチラシの申込書を
7月5日(水)までに担任の先生に提出し、当日のボランティア活動に参加してください。

地域福祉学習事業

町内の各小中学校(5校)を指定し、地域ぐるみで生徒・児童を守り育てようとする取り組みを支援することにより、共に支えあう地域社会づくりを推進することを目的に「地域福祉学習事業」を支援しています。

平成28年度 地域福祉学習事業実績報告

(この事業は、共同募金の分配を受けて実施しました)

下宮小学校

【目的】

様々な人のふれあいや体験的な活動を通して、福祉の心を養い、進んで福祉活動に参加しようとする態度を育てる。

【内容】

〈総合的な学習の時間〉

- ・学習を通して、福祉についての正しい知識を持つ。
 - ・立場が違う人のことを理解して、相手の立場に立つことの大切さと思いやりの心を育てる中で、実践意欲を高める。
- (1) 高齢者、障がいのある方々の疑似体験
 - ・体におもりを身に付けた歩行、イヤーフエンダーを付けての会話、アイマスクを身に付け白杖を使った歩行など。
 - (2) 幼稚園訪問
 - (3) デイサービスセンター訪問
 - (4) 福祉について学習したことを模造紙にまとめる。



【成果】

- ・高齢者、障がいのある方々の疑似体験(介護者の体験など)を通して、相手の立場に立つ難しさや大切さを実感しながら学ぶことができた。また、実生活の中で自分ができることを考え、実践していこうとする態度を育てることができた。
- ・幼稚園訪問で、園児との交流を通して、幼児が安心して活動できるように思いやりある活動ができた。
- ・デイサービスセンター訪問の中での施設見学や講話、高齢者の方とのふれあいを通して、正しい知識を身に付け、福祉について興味をもつことができた。
- ・福祉について学習したことをふり返し、興味をもったことについて調べ学習を行う中で、福祉についての幅広い知識をもつことができた。



北小学校

【目的】

- ・高齢者や障がい者とのふれあいを中心とした福祉学習を意図的・計画的に工夫し実践することで、他への思いやる心を育てる。
- ・学校、保護者、地域との連携がより強化され、地域全体で支え合う温かい絆づくりを推進する。

【内容】

- 高齢者や障害のある方とのふれあい活動や手話学習の実施（「総合的な学習の時間」等）
- ・特別養護老人ホーム「りんどう」の訪問（高齢者との交流）
- ・高齢者や障がい者の生活疑似体験活動
- ・人権学習（ひびきあいの学習）
- ・総合的な学習の時間で学んだことを発表（学習発表会）
- 祖父母参観・ふれあい教室など学校行事等でのふれあい活動
- ・祖父母や公民館関係の講師との交流
- ・登下校時における見守り隊の方との交流（感謝の会）
- 異年齢集団による交流
- ・1年生と北幼稚園の交流（伝承遊び・学校探検他）
- ・ゆ〜ゆ〜班によるふれあい活動（大縄跳び等）
- 授業（クラブ・総合的な学習の時間等）での地域や保護者の方とのふれあい活動
- ・クラブやおはなしひろば＜講師＞
- ・野菜や米作り、みかん作り＜講師＞（2・3・5年生）
- ・町探検での交流（1～3年生）
- ・音楽療法や和太鼓の活動＜講師＞（なかよし）



【成果】

- ・高齢者や障がい者とのふれあいや手話の学習等の活動を通して、高齢者や障がいをもつ方への理解を深め、自分ができることは何かを考えることができた。
- ・保護者や地域との連携により、教育活動のより一層の充実が図られ、北地区全体で支え合う温かい絆づくりが推進できてきている。
- ・幼稚園や異年齢集団との交流を通して、異なる立場を理解し、他者を思いやる心と王学年としての自覚が育ってきている。



南平野小学校

【目的】

福祉活動を積極的に推進し、福祉教育の充実を図る。

【内容】

○美化活動

- ・8月に実施。運動場や校内の清掃活動を全校で行った。

○心の教育推進活動

- ・年間を通して、植物や生き物の世話をし、生命の大切さについて考える指導を行った。
- ・助産師、保健師の協力を得て3年「いのちの授業」を実施した。
- ・グリーンカーテン設置に伴って、プランターの整備や植物の世話等を行った。
- ・校区祭を「お弁当の日」として、家族で弁当をつくり、学校で一緒に食べた。

○伝統文化・達人の技の継承

- ・地域の達人から学ぶ(クラブ)(茶華道、俳句、絵手紙等)
- ・へちま作り、農園の栽培活動

○福祉学習【社会 総合的な学習 とともに生きる】

- ・5年：障がいをもった方やお年寄りとの関わり方についての体験や調べ学習を行い、11月に発表会を開いた。
- ・子育て支援センター訪問。
- ・手話サークルの人に話を聞く。
- ・町社会福祉大会での発表

○地域への訪問・交流を年間を通して実施

- ・幼稚園との交流 伝承あそび

○学校行事への招待

- ・運動会 ・感謝する会 ・校区祭(学習発表会)

○環境委員会の活動

- ・アルミ缶回収
- ・一円玉募金

○教職員の資質向上

- ・道徳教育研修会



【成果】

- ・障がいをもった方やお年寄りとの関わり方についての学習をととして福祉活動に関する理解を深めることができた。
- ・地域人材を活用した伝統文化を学ぶ活動や各交流活動、環境の学習・整備をととして地域の方との触れあいを深めると共に地域を知り、地域を大切にする気持ちをもつことができた。



神戸小学校

【目的】

幅広い体験や活動を通じて、他を思いやる心を持ち、進んで行動する児童を育成する。

【内容】

〈5年生 総合的な学習〉

- ・障がいのある方や高齢者の生活の様子や思いを資料、DVDや体験などを通して知り、自分たちができることを考えることができた。
- ・「もちのき園」の訪問や社会福祉士、老人介護施設の方との交流により、福祉の仕事や活動に関心をもった。
- ・調べて分かったことを資料や福祉新聞にまとめ、地域の方や地域の方に伝えた。
- ・パラリンピック2020へ向けての福祉ポスターを作成、応募した。
- ・校区祭をはじめ、福祉活動に携わっていただいた方々にお礼の手紙を書いた。

【成果】

DVDや模擬体験用部品を活用して、障がいのある方や高齢者の方の疑似体験をしたり、社会福祉士である保護者、老人介護施設勤務の方々、「もちのき園」の方々からお話をうかがったりした。これらの体験学習や講話などを通して、福祉の心を養うことができ、自分たちができることを考え、課題意識をもって活動することができた。



神戸中学校

【目的】

- ・福祉委員会を中心に、町社会福祉施設との交流を行い、他者を思いやる心を育てる。
- ・地域の清掃、行事への参加、ボランティア活動への参加等を通して、感謝の心、地域の一員としての自覚がもてるようにする。
- ・植物を育て、それを役立てることを通して、生命を大切にする心を育てる。

【内容】

1. もちのき園との交流活動、居住地交流
 - ・コンポートフラワーづくり
 - ・調理実習
 - ・鉢花の購入
2. 農園での野菜の栽培
 - ・維持・管理費

【成果】

1. 神戸町社会福祉施設「もちのき園」で福祉委員会の生徒を中心に交流を行い、講師を招いてコンポートフラワーを作りを行った。
2. 卒業式に飾る鉢花を、各学級で水やりをして育て、式場を飾った後に「もちのき園」に寄贈して交流を継続することで、福祉への意識を高めた。
3. 特別支援学級の生徒が中心となり、校内の畑にさまざまな作物を植えて育てた。収穫した作物を職員に販売（実習）したり、居住地交流で調理実習を行ったりするなど、生活単元の題材にすることができた。



☆ボランティア団体活動紹介☆

神戸町社会福祉協議会ボランティアセンターには、28団体のボランティア団体登録（平成29年6月現在）があり、町内で各団体がさまざまな活動を行っています。

団 体 名	活 動 内 容	団 体 名	活 動 内 容
ウ ィ ズ	子育て支援、福祉施設訪問	神 戸 町 赤 十 字 奉 仕 団	施設訪問、軽作業手伝い等
おもちゃ病院 「ばら工房」	一般家庭及び公共施設の備品 等おもちゃ修理	神戸町民生委員 児童委員協議会	高齢者支援、子育て支援、 知的障がい者支援
おやこひろば リトルスター	子育て支援、母親の交流や 出合いの場づくり	神戸ハーモニカ ファミリー	福祉施設訪問
耀＝神戸＝明るい 社会づくりの会	南平野小学校の美化活動	ごうど養老鉄道を 守り育てる会	町内3駅の清掃活動、 養老鉄道存続活動
川 西 安 全 パ ト ロ ー ル	川西地区内の児童（小学生） の見守り	子 育 て 支 援 「ほ っ と」	子育て支援（親子あそび、 レディースセミナー）
川 西 ボランティアの会	資源回収	し も み や 雑 技 団	施設等での雑技 （曲芸、合唱等）
北小学校支援 ボランティア	北小学校でのクラブ活動支援	下 宮 区 安 全 サ ポ ー タ ー	下宮区内の児童（小学生）の 登下校の見守り活動
北地区子ども みまもり隊	北小学校児童登下校等見守り	丈六道子ども 見 守 り 隊	丈六道区内登校時 あいさつ運動、見守り活動
牛乳パックを 集める会	資源ごみ（牛乳パック等）回収、 エコネットの資源回収	水 曜 会	資源ごみ、アルミ缶、ペット ボトルキャップの回収
グリーンエコ ご う ど	環境に関する出前講座、 推進活動等	な か よ し 会	託児ボランティア
傾聴ボランティア ひまわり	介護施設での傾聴活動	認 知 症 サポーター養成	認知症の理解とサポーター養成
神戸町介護 家族と仲間達	喫茶サロン、交流会等	認知症の人と 家 族 の 会	認知症の人と介護家族の交流等
神戸町手話サークル 「ばらの会」	手話学習、クラブ活動講師協 力、福祉大会手話通訳	福 祉 推 進 委 員	社協事業の啓発、協力、安心し て暮らせる地域づくりの推進
神戸町食生活 改善協議会	食生活改善を通して生活習慣 病予防の普及、推進	み る き い	子育て支援（情報交換、子育 てアドバイス等）

社会福祉法人 岐阜県社会福祉協議会

岐阜県

生活支援相談センター

経験豊かな相談就労支援員が
相談無料
秘密厳守
 お困り事をうかがいます!!

家計のこと
 も相談に
 のります。



生活の**不安や心配**を
一緒に解決しましょう!!

家賃が払えなくて
 住むところが
 なくなりそうだ...



もう何年も
 ひきこもりが
 続いている...



家計のやりくりが
 うまいかない...



面接を受けても
 仕事がなかなか
 決まらない...

借金が多くて
 返済が
 できない...



相談日時 平日 8時30分～17時15分

ただし、祝日・年末年始
 (12月29日～1月3日)を除きます

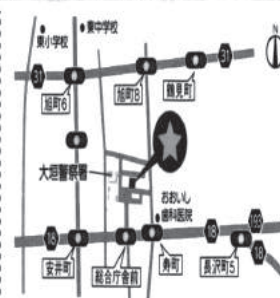
西濃支所

(対象地域：養老町 垂井町 関ヶ原町
 輪之内町 神戸町 安八町)

無料通話

0800-200-2532

大垣市江崎町 422-3
 西濃総合庁舎内 5階



相談から支援
 までの流れ **6**

安定した
 生活へ

5 定期的な
 モニタリング

あなたの状態やサービスの提供
 状況を定期的に確認し、必要に応
 じてプランを見直します。

4 支援決定・サービス提供

完成したプランに基づき、各種関係機関と連携し、
 包括的な支援を行います。

3 支援プランの作成

あなたの意思を尊重しながら、これからの生活（自立に向けた
 プラン案）について一緒に考えます。

2 お困り事の確認

お困り事や不安を詳しくお話しください。就労、家庭、心身の問題など、あなたが
 抱えている問題を相談支援員が幅広く丁寧に伺います。

1 まずは相談窓口へ

相談支援員が相談に応じます。何らかの理由で窓口にお越しいただけない場合は、ご連絡ください。
 町村役場福祉担当課、町村社会福祉協議会にお越しいただいても結構です。

まずはお気軽にお近くの生活支援センターへお電話ください。

神戸町社協居宅介護支援事業所だより

夏の熱中症対策！

熱中症予防のための体調チェック！

あてはまるものがあれば、熱中症に要注意！

- ☐ 夜更かし等で睡眠不足
- ☐ お酒を飲み過ぎて二日酔い
- ☐ カゼなどで、発熱や下痢がある
- ☐ 朝ご飯をしっかり食べてこなかった
- ☐ 何となく体調が良くない



糖尿病、高血圧症、心臓病、腎臓病のある方は、熱中症対策について、かかりつけ医に一度相談しましょう。

熱中症予防のポイント

暑さ対策

- 室温は28度を超えないように、エアコンや扇風機を使いましょう。
- 外出するときは涼しい服装で、日よけ対策をしましょう。
- 無理をせずに適度に休憩しましょう。
- 暑さに体を慣らしていきましょう。



脱水対策

- たくさんの汗をかいたら、のどが渇いていなくてもこまめに水分と塩分を補給しましょう。
- 水分と塩分を素早く補給できる経口補水液をうまく使いましょう。
- 日頃から栄養バランスの良い食事と体力作りをしましょう。

熱中症の症状が出たときは

- 涼しい場所へ移動し、衣服をゆるめ、安静に寝かせる。
- エアコンをつける、扇風機・うちわなどで風をあて、体を冷やす。



おもちゃ病院開院します!!

☆開院日時☆

毎月第2火曜日 10:00~12:00

☆開院場所☆

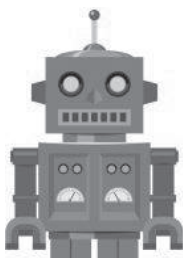
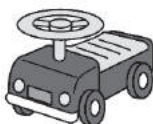
神戸町社会福祉協議会（デイサービスセンター内）
神戸町八条258-2 TEL28-0223

7月11日（土）

8月8日（土）

9月12日（土）

10月10日（土）



おもちゃ病院ドクターボランティア募集

機械やおもちゃを作ることが好きな方、器用な方など…
趣味を活かしたボランティア活動を一緒にしてみませんか??

興味がある方は、神戸町社会福祉協議会までご連絡ください!!

結婚相談

結婚を真面目に考えている独身の男性・女性を対象として、結婚相談サロンを開設します。

7月22日（土）（毎月第4土曜日）

8月26日（土）

9月23日（土）

予約
不要

♡相談時間 午後1時～午後4時

♡相談場所 神戸町社会福祉協議会
相談室

善意の寄付 ありがとうございました

（3月15日～6月15日まで）

K様より 20,000円

桑名市I様より 15,000円

※ご希望に沿って、有効に使用させていただきます。



弁護士による 無料法律相談開催日

平成29年 8月23日（水）

- ・相談員 川島 和男 弁護士
- ・時間 午前10時～午後3時（1件30分）
- ・場所 神戸町社会福祉協議会 会議室
- ・定員 8名（事前予約制）神戸町在住の方



予約先

神戸町社会福祉協議会まで

電話 28-0223

心配ごと相談

みなさんの生活上で、困っていること、悩んでいることはありませんか。どのような相談にも神戸町民生児童委員・人権擁護委員・行政相談委員の方が親切に相談に応じ、援助をおこなっています。

7月	8日・15日・22日
8月	8日・22日
9月	8日・15日・22日

★相談時間 午後1時～4時

★相談場所 神戸町役場相談室

※15日は行政相談、
22日は人権相談をかねます。

ヘルパー募集

神戸町訪問介護ステーションでは、一緒に働いていただけるヘルパーさんを募集しています。利用者宅へ訪問し身体介護・生活援助をします。

介護福祉士・ヘルパー2級・初任者研修修了者
資格をお持ちの方・ブランクのある方もどうぞ

子育て中の方から60歳くらいの方まで大歓迎！
空いた時間でお仕事してみませんか？
1時間からでもOK！
週に2～3日から6日までご相談に応じます。
子育て中の方も、夏休み・授業参観等融通します。



和気あいあいと、明るく楽しい雰囲気です。
貴方も一緒にお仕事しませんか？

お電話
心よりお待ちしております

連絡先
TEL 0584-28-0223
担当：方山・武藤

【賃金】
生活援助
時給 1,000 円～
身体介護
時給 1,500 円～
ユニフォーム貸与あり
詳しくはホームページ
をご覧ください

トイレに
行ったあとに
一口飲む



1日
1,500ccの
水分摂取が
可能となる



秘訣の
アドバイス
充気

水分・排泄・運動

1日 1,500ccの水分摂取

高齢者の8割以上は、大なり小なり「脱水症状」に陥っているとされています。また、高齢者が閉じこもり気味になる原因のひとつに「倦怠感」があり、「活動量の低下」「脱水」によって引き起こされるとされています。

「脱水症状」を避けるために、食事以外に1日 1,500 ccの水分摂取が推奨されています。1日に 1,500 cc摂取するコツは、「動けば一口のむ」の繰り返しです。「トイレに行って、戻ってきたら一口のむ」など、こまめに水分をとみましょう。